森林整備　**大阪府　和泉市（集落周辺森林整備業務）**

➢ 森林経営計画の策定が困難で、防災上の理由から早期に整備が必要な集落周辺の森林について、森林整備を行った。

□事業内容

○集落周辺森林整備業務

【事　業　費】6,000,000円(うち譲与税6,000,000円)
【実　　績】間伐3.89ha(父鬼町M01林班)

□取組の背景

森林所有者が管理困難な森林で、防災上の理由から早期に整備が必要な集落周辺の森林について間伐を行った。

≪写真(令和７年度施工地)≫



(作業前)



(作業後)

□工夫・留意した点

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えた。
・事業承諾書の回収について、書面による提出催促等を行い回収率を高めた。

□取組の効果

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えることができた。
・間伐を行い、森林が持つ公益的機能の向上に寄与することができた。

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備　**大阪府　和泉市（森林整備準備業務）**

➢ 令和４年度に、初期投資(間伐、作業道の整備等)を行えば、森林経営計画が成立する林班の調査業務を行った。この調査結果に基づき、森林経営計画の策定を前提として森林整備を行った。

□事業内容

〇森林整備準備業務

【事　業　費】10,890,000円(うち譲与税10,890,000円)
【実　　績】間伐8.36ha(春木川町D04林班)

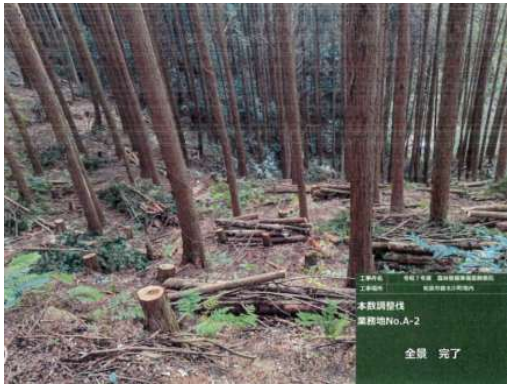
□取組の背景

森林所有者が管理困難な森林は森林経営管理法に基づき市が管理委託を行うが、市の管理を必要としない「森林経営計画」が成り立つ森林の増加をめざし、間伐等を行った。

≪写真(令和７年度施工地) ≫



(作業前)



(作業後)

□工夫・留意した点

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えた。
・事業承諾書等の回収について、書面による提出催促等を行い回収率を高めた。

□取組の効果

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えることができた。
・間伐を行い、森林が持つ公益的機能の向上に寄与することができた。

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備　**大阪府　和泉市（森林整備準備業務）**

➢ 令和４年度に、初期投資(間伐、作業道の整備等)を行えば、森林経営計画が成立する林班の調査業務を行った。この調査結果に基づき、森林経営計画の策定を前提として森林整備を行った。

□事業内容

〇森林整備準備業務

【事　業　費】2,198,000円(うち森林環境譲与税2,198,000円)
【実　　績】被害地整理0.26ha(若樫町D08イ林班)

□取組の背景

森林所有者が管理困難な森林は森林経営管理法に基づき市が管理委託を行うが、市の管理を必要としない「森林経営計画」が成り立つ森林の増加をめざし、前年度に引き続き森林整備を行った。

≪写真(令和７年度施工地) ≫


(作業前)


(作業後)

□工夫・留意した点

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えた。

□取組の効果

・森林所有者に対し、森林の保全管理の責務があることを伝えることができた。
・森林整備を行い、森林が持つ公益的機能の向上に寄与することができた。
・森林経営計画を策定することができた。

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

森林整備　**大阪府　和泉市（林道維持管理事業）**

➢ 林道橋梁の補修を行う大阪府森林組合泉州支店に対して補助金を交付した。

□事業内容

〇林道維持管理事業(橋梁補修)

【事　業　費】2,970,000円(うち譲与税2,970,000円)
【実　　績】林道白川線の橋梁補修(3橋梁)

□取組の背景

和泉市の林業の発展に資するため、大阪府森林組合泉州支店等が行った和泉市域内の林道の維持、補修に要した経費に対し補助金を交付している。

≪写真(令和７年度施工地)≫



(施工前)



(施工後)

□工夫・留意した点

・林道長寿命化計画に基づき、緊急性が高いと判断された橋梁の補修をした。
・森林経営計画が進行中のエリアの橋梁を補修した。

□取組の効果

良好な林道を維持することにより、森林経営の安定に寄与することができた。

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

大阪府　和泉市（万博いずもくPR事業）

➢ いずもく（和泉市内産木材）を使用した万博記念コースターを５，０００枚作成した。

□事業内容

〇万博いずもくPR事業

【事　業　費】4,000,000円(うち譲与税4,000,000円)
【実　　績】いずもく製万博記念コースター５，０００枚の作成

□取組の背景

いずもく（和泉市内産木材）の啓発を行うため、いずもくを使用した万博記念コースターを５，０００枚作成し、２０２５大阪・関西万博博会場（５月１８日の２０２５大阪和泉市デー）や出生記念品等として配布した。

≪写真≫



□工夫・留意した点

いずもくをPRするため、5,000枚全てに「いずもくロゴ」を印字した。

また、QRコードを読み取ると、コースターの作成過程やいずもく啓発のホームページが表示されるようにした。

□取組の効果

多くの人にいずもくを啓発することができた。

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

大阪府　和泉市（OSAKA和泉市ファンクラブ協力店PRいずもく盾作成事業）

➢ いずもく（和泉市内産木材）を使用したサインプレートを２００枚作成した。

□事業内容

○ OSAKA和泉市ファンクラブ協力店PRいずもく盾作成事業

【事　業　費】880,000円(うち譲与税880,000円)
【実　　績】いずもく製サインプレート２００枚の作成

□取組の背景

いずもく（和泉市内産木材）の啓発を行うため、いずもくを使用したサインプレートを２００枚作成し、当該協力店の店先等に設置した。

□工夫・留意した点

いずもくをPRするため、200枚全てに「いずもくロゴ」をレーザー彫刻加工した。

□取組の効果

いずもく啓発及び「OSAKA和泉市ファンクラブ」・「OSAKA和泉市ファンクラブ協力店」の認知度を向上することができた。

≪写真≫



◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より

木材利用・普及啓発

大阪府　和泉市（木材検査機械購入）

➢ 木材強度検査計と含水計を購入した。

□事業内容

〇木材検査機械購入

【事　業　費】1,336,423円(うち譲与税1,336,423円)
【実　　績】強度検査計1台、含水計1台の購入

□取組の背景

公共施設にいずもく構造材を利用するにあたり、対象木材が曲げヤング係数及び含水率の基準を満たしているか確認するため、強度検査計と含水計を購入した。

□工夫・留意した点

過去の検査時（関係機関の協力による）に使用実績のある機械を購入した。

□取組の効果

市において検査機械を保有し、安定的な検査体制を確保することができた。

≪写真≫



強度検査計



含水計

◇基礎データ

①令和７年度譲与額：32,541,000円	②私有林人工林面積（※１）：2,048ha	
③林野率（※１）：39.2%	④人口（※２）：184,495人	⑤林業就業者数（※２）：6人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より